

今週のセルグループ(赤字)			1月30日(日)~2月5日(土)	
セル(グループ)	回目の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル 北山姉		LINE 電話	1/19 名	当たり前になっていた辛かったこと悔しい思いを繰り返し思い返すことから離れている。
グレイス 鈴木千姉	2/4(金) 午後8:30	鈴木宅	1/21 3名	良い結果を求めて賛美するのではなく、今の状況そのものを喜ぶのだ、と教えられた。
Gospel 鈴木尚姉	2/12(土) 午前10:00	Zoomで 交わり	1/22 2名	愛されているから、私のための主の御計画がある。委ねていけば良いのだ。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	1/23 7名	様々な試練は自分にとって必要な事だったのだと感謝しました。
からし種 磯貝姉	2/10(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/22 4名	賛美の祈りの中で、神様を利用しているのではないかと罪が示されて悔い改めました。
ユース 岩下兄	2/6(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	1/16 3名	後から思い起こし「主が私に語って下さって言うことを教えてくださった」と感謝した。
Rock 鈴木洋兄	2/2(水) 午後8:30	鈴木宅	1/19 3名	飲酒しなくなってきたことを積極的に証して行きなさいと示された。
シャローム 平岩姉	2/12(土) 午前10:00	LINEで 分かち合い	1/22 3名	聖霊様に働いていただかないと解決の答えはアドバイスできないと実感。
なつめやし 高橋智姉	2/6(日) 礼拝後	高橋宅	1/23 6名	それぞれ祈る時を持ちました。特に、周りの人のために祈りました。
リジョイス 杉本姉	2/8(火) 午前10:15	LINE 電話	1/11 3名	みことばを利用して自分の下に置いていた。みことばを第一に日々生活していきたい。
ジョイフル 穂刈兄	2/6(日) 礼拝後	交わり	1/18 6名	事前に敗北を受け取らないという信仰の行動を気を付けている。
アガベ 長塚姉	2/13(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	1/23 名	中止
サクセス 鈴木勝兄			1/23 名	中止
リーダーズ セル	2/9(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	1/12 24名	来週です。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	1/30(日) 午後1:00	平岩恵宅	1/23 2名	交わり。映画『パッション』を見て、恵まれました。
worship 長塚寛兄			1/23 名	中止
高校生 平岩姉	中止		1/23 名	中止
中学生 梅田姉	中止		1/23 名	中止
キッズ2 小山姉	中止		1/23 名	中止
キッズ1 芳井姉	中止		1/23 名	中止
Shine 小原姉	2/13(日) 午後2:30	小原宅	1/23 4名	人からされて嫌だと感じたことは、自分も改善していかなければならないと思いました。
ギデオン 芳井兄	2/12(土) 午後6:30	芳井宅	1/22 名	中止
カルバリ 野田兄	2/1(火) 午前9:00	野田宅	1/18 7名	セルに対しての言いたいことやメンバー間での言いづらいことを話してもらいました。
神の家族 伊岐見真姉	2/13(日) 礼拝後	交わり	1/24 2名	セルリーダーのためにお祈りください。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会	
	司会	奏楽		奏楽
今週	1/30 (日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木千姉	2/3 (木) 鈴木千姉
来週	2/6 (日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木千姉	2/10 (木) 大高愛姉

※ 2/1(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
テキストは「讃美の力」(1600円)に替わっています。
また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ)
(Zoomを希望する方はメールで連絡をして下さい。 申込先 david@revival.jp)

※ 加茂雅子姉妹の癒しのためにお祈りをお願いします。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

働きを覚えて

- ▶ バイブルスタディの働き
- ▶ リバイバルクワイヤーの働き
- ▶ リバイバルマズスの働き
- ▶ 那古野アウトリーチの働き
- ▶ 祈祷会の祝福
- ▶ 日曜礼拝の祝福
- ▶ 牧師の働き

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1383

2022年1月30日(日) 発行 1月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

「コロサイ3：8-10
しかし今は、これらすべてを、すなわち、怒り、憤り、悪意、ののしり、あなたがたの口から出る恥ずべきことばを捨てなさい。互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは

新しくされ続ける

古い人をその行いととも脱ぎ捨てて、新しい人を着たのです。新しい人は、それを造られた方のかたちにしたがって新しくされ続け、真の知識に至ります。」

サブスク

最近「サブスク」ということばをよく聞きます。サブスクはサブスクリプション（定期購読）の略で、利用料金を支払うと、製品を買うのではなくサービスが一定期間利用できる方式です。音楽や映画や本などのサブスクは数年前から多くの人利用していますが、そのほかにも自動車、家具や家電、コーヒーやラーメンなどの飲食関係、花、おもちゃなどいろいろなサブスクがあるようです。その一つに、洋服のサブスクがあります。洋服は値段が安くはないので、購入には慎重になりますし、普通それほど頻繁に買うものではないと思います。しかしサブスクならば、定額を払えばサービスによっては月に何回もいろいろな新しい服を楽しむことができ、クリーニングなどのメンテナンスも自分でする

必要がなく、クローゼットがいっぱいになることもないので人気なのだそうです。誰でも新しい洋服を着るときは、何かりフレッシュしたようなうれしい気持ちになるものではないでしょうか。生活を楽しむためにこんなサブスクを利用するのも、一つの知恵かもしれません。

古い生活と新しい生活

ところで今日のみことばは、パウロがコロサイの教会の人々にあてた手紙です。「あなたがたは古い人をその行いととも脱ぎ捨てて、新しい人を着たのです。」と、衣服のたとえを用いています。TPOということばがありますが、衣服は時や場所や場合によって変えます。たとえば夏には涼しい服を着ますし、冬には暖かい服を着ます。このみことばでパウロは、救われて新しくされた者は、古い衣服（古い生活）を脱ぎ捨てて、新しい衣服（新しい生活）を着たのだ、と教えます。

では、古い生活、新しい生活とはどんなものでしょうか。パウロは彼らに、「淫らな行い、汚れ、情欲、悪い欲、そして貪欲を殺してしまいなさい。(同3：5)」、さらに「怒り、憤り、悪意、ののしり、あなたがたの口から出る恥ずべきことばを捨てなさい(同3：8)」と忠告しています。このような罪に導かれている生活が古い生活です。コロサイのクリスチャンたちは、救われているにもかかわらず罪に鈍感であり、偽の教えに惑わされそうに

なっていました。パウロはそんな彼らの未熟な信仰を心配して、手紙を書き送ったのです。手紙の中でパウロは、「あなたがたは神に選ばれた者、聖なる者、愛されている者として、深い慈愛の心、親切、謙遜、柔和、寛容を着なさい。(同3：12)」と教えました。このようなものを求めるのが新しい生活です。

新しい生活を歩んでいるか

私たちも救われて新しくされた者です。どこが新しいかという点、神を信じた私たちのうちには御霊が住んでおられるので、救われる前の罪の思いではなく、御霊の思いに導かれて生活できるようにされたということです。御霊の思いは「深い慈愛の心、親切、謙遜、柔和、寛容」です。新しくされた人は、主に似た者と変えられていくということです。

ところで私たちは、新しい生活を歩んでいるでしょうか。私自身を振り返ってみると、到底そうとは言えないと思わされます。人間関係の中で人の反応が自分の思い通りでないとイライラしてつい寛容さを忘れ、相手の言ったことを否定してしまったりする者です。また自分では普通に話しているつもりでも、つっけんどんな言い方になっていて、相手を傷つけてしまう者です。また自分の仕事や生活に精一杯であると、いつの間にか人を思いやることを忘れてしまっているような者です。イエス様は「柔和な者は幸いです。(マタイ5：5)」と言われますから、柔和になりたいと

切に願いますが現状はほど遠く、すぐに感情的になってしまい、ああまたやってしまったと落胆しているような者です。パウロは、「新しい人は、それを造られた方のかたちにしたがって新しくされ続け」と言いますが、どうしたら新しい生活を続けることができるでしょうか。

新しくされ続ける

同じ手紙の中でパウロは、「上にあるものを思いなさい。地にあるものを思ってはなりません。(同3：2)」と教えました。「上にあるもの」とは、神の右の座につかれているイエス様のこと、「地にあるもの」とは、罪の思いです。人は心の中にあることを言ったり行なったりします。だからいつもイエス様のことを思うことがとても必要です。これが新しくされ続ける方法です。

人を悪く思うときに、イエス様のことを思うと、主はこんな罪深い私のために死んでくださったほどに私を愛してくださったのだ、と思い起こします。そしてこの目の前にいる人も、主に造られ主に愛されている人なのだ、と思い起こします。すると「わたしが与えた愛でこの人を愛しなさい」という主の声を聞くことができます。愛する力は主から与えられます。イエス様をいつも思うことによって、新しい人を着続けて参りましょう。

「愛は結びの帯として完全です。(同3：14)」(鈴木千史)